

事業概要シート

施策： スポーツの振興

《 》は、29年度の当初予算

事業名： スポーツ合宿等誘致事業	拡充	予算額	6,756 千円
		《 676 》	
		財源内訳	
		国庫支出金	千円
		県支出金	千円
		地方債	千円
		その他	6,756 千円
		一般財源	千円

【事業の目的・概要・対象】

事業の概要

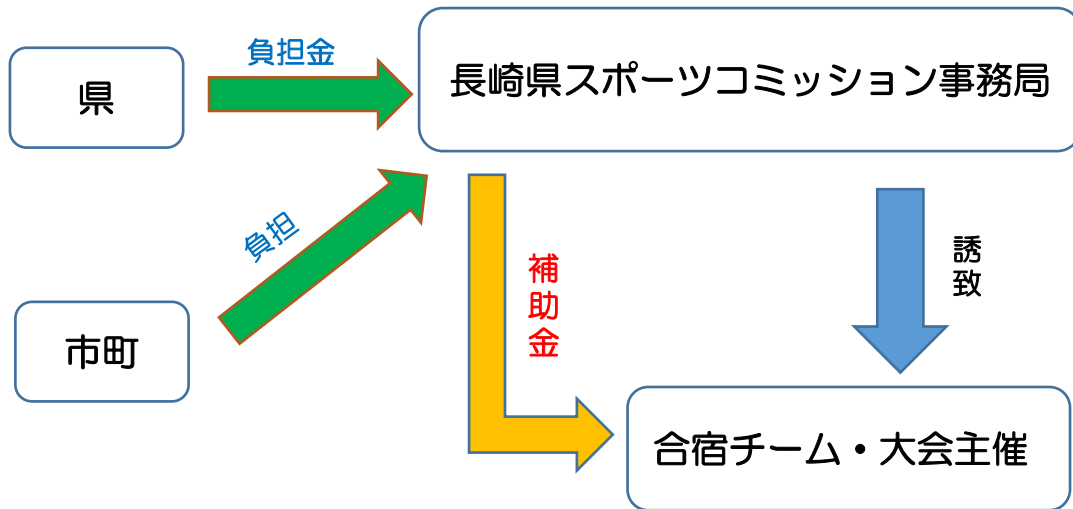
県外からのスポーツチームや団体の合宿誘致や定着化につなげるためスポーツ合宿の誘致や定着化を支援することにより、県が進めている「スポーツで人を呼ぶ」ための戦略的なまちづくりを推進するとともに、国内外トップレベルの選手たちとの交流により、市民がトップアスリートの高い技術力を間近にする機会を設け、市民のスポーツ活動への参加を促進する。

併せて東京オリンピック事前キャンプの受け入れ準備を進める。

補助内容

県外の大学チーム・社会人・実業団・プロチーム・国外チームを対象に、県外からの旅費と県内宿泊費を補助する。

※平成30年度と31年度の7月にWJBLリーグ合宿が大村で開催されることが決定した。



【背景】

これまでは市独自でスポーツ合宿を誘致し、補助金を交付することとしていたが、平成28年3月に長崎県スポーツコミッションが設立され、スポーツ合宿を行うための経費（宿泊費・交通費）を補助対象経費とし、その1/2以内を県と市で1：1で負担し、補助を行っている。

また、平成28年4月にはベトナム国から2020年オリンピック事前キャンプ地視察団が訪れ、大村市をバドミントン競技のキャンプ地とする意向があるため、2018年度からの受け入れに向け準備を行っている。

担当課	市民環境部地域げんき課	問合せ先	0957-53-4111（内線187）
-----	-------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	市民への周知	回	0	10	10	10	10
②	周知団体数	団体	0	30	30	30	30

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	合宿参加者数	人	0	500	500	500	500
②	誘致団体数	団体	0	1	1	1	1

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費			0	676	6,756	6,756	14,188
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他					6,756	6,756	13,512
一般財源			0	676			676
人件費			2,567	3,550	3,550	3,550	13,217
職員			0.35人	0.35人	0.35人	0.35人	1.40人
時間外勤務			11h	40h	40h	40h	131h
嘱託員							0.00人
フルコスト	0	0	2,567	4,226	10,306	10,306	27,405

妥当性 (市の関与)	県外の実業団や大学等のスポーツ合宿の誘致を行うことは、市民が一流のプレーに触れる良い機会となるため、競技団体等が主体的に活動している。市民（特に子どもたち）に日本代表などのプレーを直接見ることのできる機会を作るためには、市が関与する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	一流選手の合宿地として、県内外のサポーターや観戦者による経済効果が期待でき、将来にわたってスポーツ振興につながる。
効率性 (コスト)	長崎県スポーツコミッションの要綱により、交通費・宿泊費など必要最低限の経費について助成を行う。助成について県と市の負担割合や、補助対象基準が定められており、削減の余地はない。

1次評価	今後拡充していくべきと思料する。
2次評価	スポーツ観光を重視しており、益々拡充すべきと考える。